

6,851万円を追加補正 総額72億7,451万円となる

一般
会計

源泉管理臨時
対応業務委託料
などに

補正の主なもの

- 一般会計補正予算の主なものは、
 - ・ 非常用発電設備工事
 - ・ 肝炎ウイルス検診事業
 - ・ 創意工夫プロジェクト（畜産業）支援事業
 - ・ 源泉管理臨時対応業務委託料
 - ・ 町道維持補修費
 - ・ 学校管理費（小学校費・修繕料など）
 - ・ 学校管理費（中学校費・修繕料など）
 - ・ 荒砥地区公民館敷地整備工事
 - ・ 放射線測定機器購入事業

● 財源は県支出金、繰越金、繰入金などで対応します。

853万円	189万円	1129万円	2004万円	2000万円	122万円	141万円	165万円	63万円
-------	-------	--------	--------	--------	-------	-------	-------	------

平成23年度補正予算総括表

会計項目	補正額	補正後の額
一般会計	6,851万円	72億7,451万円

質疑

■ 源泉管理臨時対応業務委託料とは

議員 鷹野湯温泉源泉管理委託料204万円の詳しい説明を求めます。

当局 ふるさと森林公園鷹野湯温泉は、3月11日に発生した東日本大震災の後、揚水している源泉の温度が最大で7度ほど低くなりました。

委託料として当初積算した範囲を超えるような状況となり、加温にかか

る燃料費が増えたので、その差額分の燃料費を臨時的に対応するものです。なお、現在、専門業者に状況を確認してもらい、源泉の温度を見守っているところです。

条例

主な改正点

町税条例の

一部を改正する

東日本大震災で被災された住民に対し、町税の特例を規定するもの。
雑損控除、住宅取得借入金控除の特例。固定資産税の課税免除を受ける場合の申告方法の規定などです。



放射線測定機器